2026 年 7 月 2 日　ver.1.0

研究課題名	橈骨遠位端骨折における画像評価指標と骨折形態・治療成績との関連に関する研究
試料・情報の利用目的・利用方法（他機関へ提供する場合その方法）	本研究では、手首の骨折（橈骨遠位端骨折）をされた患者さんの診療情報や画像検査結果をもとに、骨密度などの画像評価指標と骨折の形態や治療成績との関連を調べます。この研究から得られた結果は、骨折の治療や今後の骨折の予防に役立てることを目的としています。集めた情報は、個人が特定されないように匿名化したうえで分析し、学会発表や論文で公表する際にも、個人がわからない形で使用します。また、研究分担外の機関に情報を提供することはありません。 本研究は下記の共同研究機関に下記の項目の情報を提供します。データの授受は、個人を識別できないようにして、外部記録媒体を用いて行います。
研究対象者	この研究の対象は、2023 年 7 月～2024 年 5 月にベルランド総合病院で手首の骨折（橈骨遠位端骨折）と診断された方です。また、診療記録や検査のデータからその後の経過が確認できた方を対象としています。
利用又は提供する試料・情報の項目	診療録から取得する情報： ・患者背景（年齢、性別、骨折側、治療方法　等）、骨粗鬆症の評価結果（骨密度検査結果、骨代謝マーカーなど） ・画像所見（X 線・CT による骨折様式や骨密度指標） ・後発骨折・転倒・ADL に関する記録
研究予定期間	機関の長の実施許可日～2027 年 7 月 31 日
試料・情報の取得方法	診療録・画像・検査データは通常診療の過程で得られたものを利用します。
試料・情報を利用する者の範囲	この研究はベルランド総合病院総合整形外科、大阪大学整形外科のみで行います。 【研究責任者】総合整形外科　村瀬剛 以下の機関がご提供いただいた情報を本研究に利用します。 【共同研究機関・研究責任者】 大阪大学整形外科　宮村　聡
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は機関の名称	ベルランド総合病院　総合整形外科　村瀬剛
研究に協力したくない場合	研究への試料・情報の利用についてご同意いただけない場合は 2027 年 1 月 31 日までに下記お問い合わせ先までお申し出ください。不同意の場合でも診療に不利益になることはございません。
利益相反について	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問合せ先	ベルランド総合病院整形外科　村瀬剛 〒599-8247　堺市中区東山 500-3　　電話：072-234-2001（代表）